

平成27年度 第11回教育研究評議会議事録

日時 平成28年2月17日(水) 14:40～16:25
場所 事務局棟5階大会議室
附属図書館浜松分館・学生支援棟3階会議室
出席者 伊東幸、石井、東郷、前田、柳澤、丹沢、伊東暁、澤渡、鈴木、今野、
寺村、菅野、谷、酒井、藤井、塩尻、加藤、佐古、中山、糠谷、鳥山、
渡邊、中村、三村、朴、澤田の各評議員
欠席者 木村委員
陪席者 鈴木、櫻本の各監事
阿部、浅利の各学長補佐

I 議事録の承認について

平成27年度第10回教育研究評議会議事録(案)を原案どおり承認した。
なお、東郷委員から、報告事項2「第3期中期目標・中期計画について」
中の<議事において確認された事項>における外国での学位取得者を含めた
外国人教員比率に関する発言について、同比率が11%である旨の発言をし
たが、9%に修正する旨の発言があり、本会議で了承した。

II 審議事項

議長から、審議事項の議事に先立ち、事項1及び2に係る地域法実務実践
センターの設置に伴う規則の制定及び設置に係る関連規則の一部改正を本会
議で審議するに至った経緯等について、口頭により説明があった。

1 学士課程改革、静岡大学地域法実務実践センターの設置及び国立大学法 人静岡大学学則第29条第1号の改正に伴う関連規則の一部改正について

議長から、学士課程改革、静岡大学地域法実務実践センターの設置及び
国立大学法人静岡大学学則第29条第1号の改正に伴う関連規則の一部改
正について、資料1により提案があり、石井委員から補足説明があった後、
審議の結果、原案どおり承認した。

2 静岡大学地域法実務実践センターの設置に伴う規則の制定及び関連規則 の一部改正について

議長から、地域法実務実践センターの設置に伴う規則の制定及び関連規
則の一部改正について、資料2により提案があり、中村委員から補足説明
があった後、審議の結果、原案どおり承認した。

3 静岡大学大学院法務研究科教授会規則の一部改正について

議長から、地域法実務実践センターの設置に伴う静岡大学大学院法務研
究科教授会規則の一部改正について、資料3により提案があり、中村委員
から補足説明があった後、審議の結果、原案どおり承認した。

4 静岡大学大学院規則の一部改正について

議長から、大学院法務研究科の募集停止（平成28年度）に伴う静岡大学大学院規則の一部改正について、資料4により提案があり、石井委員から補足説明があった後、審議の結果、原案どおり承認した。

5 静岡大学核燃料物質点検調査委員会規則の一部改正について

議長から、本学で保管する核燃料物質を全学的な責任体制の下で管理することを明記するための静岡大学核燃料物質点検調査委員会規則の一部改正について、資料5により提案があり、学術情報部長から補足説明があった後、審議の結果、原案どおり承認した。

＜議事において確認された事項＞

- ・鳥山委員から、規則の対象となる保管物質については、浜松キャンパスで保管している核燃料物質のみかとの質問があり、学術情報部長から、当該保管物質のみである旨の説明があった。
- ・理学部及び農学部において顕微鏡を導入した際に、同機器に使用されている物質が対象となるかとの疑義があり、鳥山委員及び加藤委員から、同物質については「国際規制物資」の扱いとなり、本規則の対象とはならない旨の説明があった。

6 静岡大学環境マイスターの称号授与に関する規則の制定について

議長から、環境マイスターの称号授与に関する規則の制定について、資料6により提案があり、石井委員から補足説明があった後、審議を行った。

審議において、加藤委員から、規則の条文内容と別紙様式中の英文表記の整合について疑義の発言があり、石井委員から、指摘された点については、渡邊創造科学技術大学院長と改めて確認した上で、再度本会議構成員に示したい旨の説明があった後、承認した。

7 静岡大学学寮規則の一部改正について

議長から、学寮運営の統一的な取扱いや必要事項を明記するための静岡大学学寮規則の一部改正について、資料7により提案があり、丹沢委員から補足説明があった後、審議の結果、原案どおり承認した。

8 静岡大学障がいを理由とする差別の解消の推進に関する教職員対応規則、静岡大学障がい学生修学支援規則及び静岡大学障がい学生支援委員会規程の一部改正について

議長から、地域創造学環の創設に伴う静岡大学障がいを理由とする差別の解消の推進に関する教職員対応規則、静岡大学障がい学生修学支援規則及び静岡大学障がい学生支援委員会規程の一部改正について、資料8により提案があり、丹沢委員から補足説明があった後、審議の結果、原案どおり承認した。

9 静岡大学大学院教育学研究科アドミッションポリシーの一部改正について

議長から、「教員養成自己推薦型入試」の導入に伴う静岡大学大学院教

育学研究科アドミッションポリシーの一部改正について、資料9により提案があり、菅野委員から補足説明があった後、審議の結果、原案どおり承認した。

10 国立中央青少年交流の家との包括連携に関する協定について

議長から、国立中央青少年交流の家との包括連携に関する協定の締結について提案があり、学術情報部長から資料10により説明があった後、審議の結果、原案どおり承認した。

11 平成28年度年度計画（案）について

議長から、平成28年度年度計画について提案があり、東郷委員から、計画案の概要及び部局に個別対応を依頼する事項について、資料11により説明があった後、審議を行った。

なお、議長から、本件については、一旦各部局へ持ち帰っていただき、次回本会議で再度審議することとしたい旨の説明があり、併せて、意見等があれば資料中のスケジュールに従い、提出願う旨の発言があった。

<議事において確認された事項>

- ・澤田委員から、計画番号20における評価指標・達成指標の「ラーニングコモンズを活用した授業数」の記載について、現在、図書館に設置されている「ハーベストルーム」については、授業外学習のために学生に提供しているスペースであり、同スペースを授業等で使用する頻度が増えると現状の運用に支障をきたすことが懸念される旨の意見があり、東郷委員から、標記記載については、石井理事と相談し、検討したい旨の説明があった。

12 平成28年度非常勤講師所要時間数の変更について

議長から、平成28年度非常勤講師所要時間数の変更について提案があり、石井委員から資料12により説明があった後、審議の結果、原案どおり承認した。

なお、議長から、今回新たに追加した地域創造学環の所要時間数については、その半分は教育学部の新課程対応分として予め計上していたものであり、記載の半分が新たに増加となる分である旨の補足説明があった。

13 学生の懲戒について

議長から、学生の懲戒について提案があり、丹沢委員から別添資料により説明があった後、審議の結果、原案どおり承認した。

Ⅲ 報告事項

1 企画戦略会議報告

議長から、平成27年度第11回企画戦略会議（H28.2.3開催）について、資料13により報告があった。

2 就業規則の一部改正について

前田委員から、人事院勧告に伴い改定された「一般職の職員の給与に関する法律」等を踏まえた就業規則等の見直しについて、資料14により報告があった。

＜議事において確認された事項＞

- ・寺村委員から、給与改定による教員人件費のポイント制への影響について質問があり、前田委員から、給与改定に伴い教員人件費のポイントに影響を与える可能性が内在する旨の説明があり、続いて、議長から、具体的には、ポイントの総額と教員人件費の総額を見ながら、必要に応じて各ポイントの見直しを行うこととなる旨の補足説明があった。

3 平成27年度実施大学機関別認証評価評価結果（案）に係る意見の申立てについて

伊東暁委員から、独立行政法人大学評価・学位授与機構から示された平成27年度実施大学機関別認証評価評価結果（案）に係る意見の申立てについて、資料15により報告があった。

4 平成28年度入試出願状況について

石井委員から、平成28年度入試の出願状況及び傾向について、資料16により報告があった。

5 静岡大学大学院総合科学技術研究科と大阪大学大学院工学研究科との協定締結について

佐古委員から、静岡大学大学院総合科学技術研究科と大阪大学大学院工学研究科との協定締結について、資料17により報告があった。

なお、議長から、本会議において部局間の協定締結は報告事項として取り扱っているが、本件は、教育交流協定であり、検定料や入学料等の大学全体の収支に関わる事項が含まれており、今後、同様の案件に関して、報告事項として取り扱うことが適切か否かについて、課題の提起があった。

6 ロレーヌ大学（フランス）との大学間交流協定の更新について

鈴木委員から、ロレーヌ大学との大学間交流協定の更新について、資料18により報告があった。

7 浙江大学（中華人民共和国）との大学間交流協定の更新について

鈴木委員から、浙江大学との大学間交流協定の更新について、資料19により報告があった。

8 学長選考会議における審議状況について

糠谷委員から、学長選考会議における審議状況について、1月29日に開催された会議において、学長選考会議規則の一部改正及び学長の業績評価の取扱いが審議された旨、資料20により報告があった。

9 教員採用等報告について

議長から、学術院の融合・グローバル領域9名、情報学領域3名、理学領域6名、工学領域7名及び農学領域2名の教員の採用等について、資料21により報告があった。

IV その他

1 「博士人材キャリアパス支援シンポジウム2015」の開催について

丹沢委員から、2月22日に開催される「博士人材キャリアパス支援シンポジウム2015」について、席上配付資料により前回に引き続き案内があり、併せて、参加に係る協力要請があった。

2 電子工学研究所、グリーン科学技術研究所及び創造科学技術大学院合同国際シンポジウムの開催について

渡邊委員から、2月22日及び3月3日に各キャンパスにおいて分野ごとに開催される電子工学研究所、グリーン科学技術研究所及び創造科学技術大学院の合同国際シンポジウムの開催について、席上配付資料により案内があった。

なお、同委員から、2月22日に静岡キャンパスで開催されるシンポジウムにおいて、博士人材キャリアパス支援シンポジウムと開催日が重複してしまったことについて、今後、同様の事態が生じることがないように関係者との調整が必要である旨の発言があった。

3 「2015年度 静岡大学テニュアトラックシンポジウム」の開催について

学術情報部長から、3月1日に開催される「2015年度 静岡大学テニュアトラックシンポジウム」の開催について、席上配付資料により案内があった。

- 学術情報部長から、文部科学省から公募された「平成28年度卓越研究員事業」の概要について、席上配付資料により説明があった。

続いて、議長から、若手教員採用人事等に本事業を積極的に活用するよう発言があった。

- 糠谷委員から、2月28日に開催される農学部農業環境教育プロジェクトのシンポジウムについて、席上配付資料により案内があった。

以上